

OB会 だより

各地の四季
シリーズ・No.5



信州・高山村は いつ行っても最高！

長野の夏は、花の季節が過ぎると緑一色になります。

我が家から見える景色も 山、山、山。

今日は私の好きな高山村から、蔵造りで人気の須坂市の街並みを紹介します。

遠くには、黒姫や、妙高の山々も見えます。空気と水はやっぱり爽やか、山の緑と空の青、大きく広がる白い雲、「日本で最も美しい村」連合に加盟する高山村はいつ行っても最高。山の中のポツンと佇む秘湯と呼ぶに相応しいお湯が幾つもあります。ぜひ一度お出かけください。（太田清子・ふじみ野市在住）

新入会員紹介



高田 けい子さん

鈴木智子さんにすすめられ入ることになりました。

今まで皆さんのお世話になって生きてきました。これからも元気で楽しく過ごしたいと思います。よろしくお願いします。(退職時の職場は埼玉協同病院です)

私の近況

◆ 渋谷 菊男 「歌声喫茶」から「趣味の会」が誕生

5月、西部のOB会員に呼びかけ5人で「歌声喫茶ともしび」に行ってきました。参加者の感想は「歌声喫茶は20代以来? 会場からのリクエスト曲が多く2時間があっという間。久しぶりにアコーディオンを聞き感激。ピアノ等他の楽器もあり元気が出ました。まだまだ話し足りない楽しい一日でした」(山口)「久しぶりに懐かしい人達との楽しい時間で元気になりました。また歌いましょう」(島崎)「すごく楽しかった。久しぶりに大きな声で歌うことができうれしかった。上手下手を抜きに楽しめました」(仲)歌の好きな仲間が交流できる、趣味の会ができました。



◆ 栗原 和子 エコバック作り から 今後のつながりを!

6月30日、深谷・熊谷・行田のOB会員7名が行田協立診療所内「オシノテラス」に集まり、エコクラフトバンドバックを作り始めました。



先生はもちろん川口恵子さん。楽しく賑やかに作っているのが、外来患者さんの見学もありました。

完成後のお披露目が楽しみです。

今後、つながりの輪も広げようと次回の日程も、そしてグループラインも立ち上げました。

◆ 小田 政満 **マイナカード 取得したが・・・**

2万円欲しさにギリギリ申請取得したマイナカードですが、女房はカードをしまい忘れ、使い方もわからず、私も暗証番号を忘れました。マイナンバー制度の誤登録などトラブルが多く複雑すぎて心配です。マイナポータルで取得できる医療や年金所得など29項目の情報はコンピューター管理。これじゃ個人情報権力がすべて集中。岸田政権が進める43兆円軍拡予算戦争準備ではないか。マイナ制度は中止、戦争準備をやめ、何より平和が大事。

◆ 浦川 恵子 **5月の自然の中、ヨガを体験！**

我が家から車で10分たらず、野鳥の森自然観察センター（ことりはうす）主催の「五感で感じる森ヨガ」初めての参加。森の中を歩きながら、クロモジや山椒の香りを感じる。木に囲まれベンチに座って、風の音を聞いて、胸に手を置いて深呼吸。



吸。木に耳をあて木の音を聞く。そして広い野原でのヨガは気分が解放されていくようでした。頭であれこれ考えずに感じるまま身体を動かす、ヨガの新たな面も感じた至福の時間でした。ことりはうすは広大な森の中に自然散策路があり、新緑の頃も雪の中をスノーシューで歩く冬も楽しい。センターでは蔵王の自然の展示、木工品の作成体験一押しは餌台に来る野鳥の観察。時にはリスやカモシカも現れ、いつまでも眺めていられます。秋が楽しみです。

◆ 阿部 ティ **私が今“危ない”と思っていること！**

今、国会で何が問題で何が決まろうとしているのか、ほとんど知らされていない気がする。私が特に今、危ないと思っているのは、今後43兆円の大軍拡のための「軍需産業支援法案」「原発推進等5法案」人権をおびやかす「入管法案」「マイナンバー法案」私たちの暮らしと平和をこわす悪法が次々と強行されようとしている。政権与党のみでなく維新の会、国民民主党なども一緒になっているのが危険。

◆ 松本 幸子 **ありがとう！ 加須市議に当選しました**

候補者決定から僅か一ヶ月、定数28から25に減った中、1,056票を獲得し22位で加須市議に当選出来ました。日本共産党産党が3議席を獲得すれば議案提案権を確保でき、市民の為に大きな役割を發揮することができるかと全力で訴えました。市議選での前進はこれからは明るいきざしが少し見えてきたような気がします。激励のポスターや皆様のご支援うれしかったです。ありがとうございました。OB会も一緒に頑張りますね。



秩父の山々に若芽色の芽吹きがはじまった 4 月、高橋昭雄先生は 95 歳の生涯を長い間勤務された秩父生協病院から旅立っていかれました。

その 2 か月後の 6 月、秩父で一緒に活動してこられた武内優さんが埼玉協同病院からお別れとなりました。（90 歳）

お二人との思いがけない別れになりました。謹んでお悔やみ申し上げます。



高橋 昭雄先生

長い間 ありがとうございます

寺島 萬理子

先生のご逝去のお知らせに悲しみを深くいたしております。私とほぼ同年齢で、一緒に埼玉民医連の初期から医師として理事会や院所長会議で語り合い、医療・経営・人事など院所の運営について研鑽してきたものとして感無量の思いがあります。

高橋先生はインターン終了から間もなく川越中央診療所長に赴任され、大井医院・大島慶一郎先生、熊谷小児診療所・小林盈蔵先生等の親身・懇切な指導・援助を受けながら全力を尽くされました。秩父へ移られてからは、秩父セメント資本をはじめ半封建的保守勢力との闘いで、医師会にも加入させてもらえないなど多くの困難を乗り越えての長い 33 年を過ごし、秩父中央診療所は秩父生協病院へと発展しました。1988 年 6 月埼玉協同病院院長に就任後は、6 医療生協の合併・医療生協さいたまの誕生、埼玉知事選挙への立候補など、あわただしく動いた 4 年余り。

高橋先生はいつの時でも組織の要請を真剣に受け止め、一生懸命取り組んでこられました。その姿を私たちはしっかり見てきました。

高橋先生 本当にお疲れ様でした。

高橋先生が詠まれた折々の歌をご紹介します。先生の長い間のご苦勞に感謝したいと思います。

過疎の医師の歲月重く超え来つる あかつきやみ 暁闇 いくとき というのは未だ幾刻

なんのために医者にしたかと責められき母も看取れぬ つとめ 任務にありき
紫陽花の咲きつぐ町の辻々に「革新県政護らん」と声張りていく

いくたり 幾人の て 掌の温もりに出会いしか骨太もありしなやかもありて

わが去就定めかねつ日沖繩のこころに触れて炎ゆる胸の火

高橋昭雄先生を偲ぶ

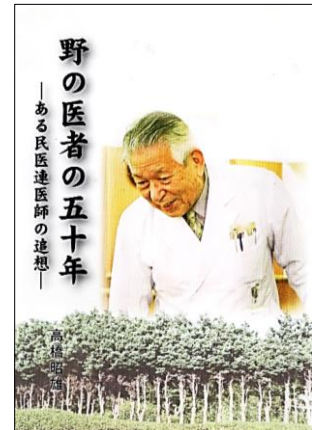
権田 圭助

高橋昭雄先生が95歳で亡くなりました。
先生が書かれた「野の医者50年」—ある民医連医師の追想—をあらためて読み返し、すばらしい先生を思い起こし、涙があふれています。
先生は1947年に日本共産党に入党、埼玉民医連の医師として献身的に活躍されました。医師国家試験を受けたばかりで川越中央診療所長として、一坪ばかりでの待合室で寝泊まりしての活動でした。

民医連県連の要請により、秩父生協病院への赴任の悪戦苦闘も、ほんとうにご苦労様でした。

そして埼玉協同病院院長としての就任も大変な事でしたね。三度にわたる埼玉知事選挙の出馬というご苦労もお疲れ様でした。

あらためて、先生のたたかいに、深い敬意をあらわします。



高橋昭雄先生の思い出

宮谷 忠

高橋昭雄先生が逝去されました。大往生でした。

私は昭和38年入職し、人生の半分をご一緒させていただきました。海軍兵学校から一転、医師の道に入られた先生、在学中はボート部だったそうで、並外れた体力と、何事も恐れない気概と気迫を持つ山のような人でした。また、権力に対しては、毅然として一歩も引きませんでした。

先生は患者さんには、どこまでもやさしく接し、職員に対してはそれは厳しい先生でした。厳しいだけでなく職員の健康にも気を配り教育や文化活動、レクリエーションなどもよく取り組んでいただきました。先生はお酒はほとんど飲まず、逍遙歌、労働歌をこよなく愛し、演歌など歌うものなら忽ち不機嫌になったものです。武士のようで孤高の人でもありました。

先生は、それは厳しい秩父地域の医療の現場に身を投じ、夜を日に継いで奮闘されました。こうした日常のなかで民医連綱領を実践的にたたき込まれました。先生の医療に対する献身は、思想信条を問わず多くの患者さんの信頼を得、一部の町の有力者からも信頼を得たことは驚きで、医療生協運動の隆盛につながりました。

また、人の命は医療だけでは救えないこと、いのちと暮らしを守る政治がどうしても必要であると、政治革新の活動にも力をさきました。

先生の存在が、私の生き方を決定づけ、いまの私があるのだと言えます。

先生、本当にありがとうございました。安らかにお眠りください。

これからもいろいろなお話

聴きたかったです



武内 優さん

富田 孝博

突然の訃報の接し、ただ ただ ビックリしています。

武内さんは今年2月に開催された埼玉民医連第33回OB会総会に参加されました。今年も大先輩の寺島萬理子先生、権田圭助さん、武内さんの姿から私達は元気をもらったばかりでした。その際も武内さんから「高橋昭雄先生は施設に入所され、コロナ禍で面会はできないが体調に特別の変化はないと思います」と、高橋先生に気づかいその様子をも話されていました。武内さんにはこれまでOB会だよりにたくさんの投稿をいただきました。特に野口雨情と秩父とのかかわりを多くの人に知ってもらおうと雨情に関する本を2冊出版され、最近も出版準備中とのお話も伺っていました。また、雨情生誕140年を記念して「雨情枝垂」（桜）を市内10カ所に植樹するなど、地元では雨情研究者として知られた存在だったと聞きます。



また、研究のためにと、モンゴルや樺太を訪問されました。この訪問記はOB会だよりを通して皆さんに届けました。まだまだ、これからも色々なお話しが聞けると期待していたところでしたが、本当に残念です。

武内さん 長い間本当にお世話になりました。

心からご冥福をお祈り申し上げます。

武内優さんを偲んで

深田 澄子

6月6日、今日、武内さんがお亡くなりになったとの突然の報にびっくりしてしまいました。4月12日の高橋先生とのお別れ会の時は最後に挨拶をしてくださり、とてもそんな様子はありませんでしたのでなおさらでした。

私が入職した時にはすでに皆さんから「マーちゃん」と呼ばれ親しまれていました。奥様は同じ職場の看護師さんでとても仲の良いご夫婦でした。お忙しい中でも3人のお子さんに恵まれ3人ともお医者さんに育て上げられ、埼玉協同病院副院長の小野先生、歯科の武内所長がお子さん達です。民医連にも大変貢献されました。退職後は趣味の映像クラブで貴重な映像をたくさん残されたり、ライフワークとした野口雨情の研究では日本各地だけでなくロシアや中国などにもいかれ本を何冊か執筆なさっています。私も共働きで子育てしながら大変な時、お二人には励まされどれほど心強かったことか、ありがとうございました。

武内優さんのご冥福をお祈りいたします。

ふれあい生協病院

地域包括ケア時代における 役割、機能について

ふれあい生協病院 院長(予定) 忍哲也

「住み慣れた場所で安心して暮らしたい」という願いに寄り添う在宅支援の要望が高まっています。そこで私たちは埼玉協同病院リニューアルと並行して、地域包括ケアの拠点としてふれあい生協病院を作ること決めました。



ふれあい生協病院は大きく四つの機能を持ちます。

一つ目に 54 床の地域包括ケア病棟を開設します。急性期の入院治療を終えた患者様の在宅復帰に向けたリハビリテーション、在宅患者様のそれほど重篤でない体調悪化時の入院治療、在宅で介護をされているご家族の負担軽減のためのお預かりなどを役割とします。

二つ目に在宅医療部門を強化します。在宅療養支援病院として 24 時間 365 日往診可能な体制を作り、患者様の緊急時の相談に乗れるようにします。

三つめは外来診療です。ふれあい生協病院に埼玉協同病院の外来機能の大部分を移し強化します。重症者に対しては埼玉協同病院の救急部門や病棟と協力して迅速に対応します。

四つ目は健康増進センターです。診療エリアから独立してスムーズに健康診断を受けていただけるようにします。

ふれあい生協病院は、地域包括ケア病棟、在宅医療、外来診療、健康増進センターの 4 つの機能で役割を発揮します。そして埼玉協同病院、老人保健施設みぬま、ケアセンターきょうどうと一体となって、地域の皆様の様々なニーズに応えたいと思っています。

地域包括ケア時代に輝く医療と介護の複合体として、皆様が安心して暮らせる支えとなれるよう、職員一同力を合わせて頑張ります。

ふれあい生協病院はは 8 月 14 日に開院します。
私たちの願いが一步一步実現されていくこと、嬉しいですね。
みんなで協力していきましょう。 OB会



「立憲主義をとり戻す・九条こわすな・戦争させない！」

地域で頑張ってまーす

2023 憲法大集会に参加

金井 東望子

5月3日憲法記念日、会場の有明防災公園には25,000人が集まった。書籍やら、九条グッズやら各種署名やらのブースがあり、それらを見ているうちに集会は始まった。風が強く声が聞こえないので前方に隙間を見つけ持参の携帯椅子に腰を下ろしました。こんな時にタテもヨコも小さいのは便利。各政党やその他の方のスピーチで、私を感じたのはロシアとウクライナの戦争が続く中、岸田首相は軍拡にのめり込んでいる。各種政策は出すが財源の話は無し、なんなんだと思っていたらアメリカの大統領に説得されたという話が舞い込んできた。九条どころの話ではない、自国民の健康で文化的な生活を営む権利、社会保障、社会福祉に重点を置くべきではないのか!? 腹が立ったら寝れば良いというが寝ていても腹が立つ。日本国憲法は世界に誇れる憲法なのだ。

岸田さん、為政者たる首相は憲法を遵守する義務があるのですよ。

秩父からバスで埼玉総行動へ

深田 澄子

6月4日北浦和公園で開催されたオール埼玉総行動は5000人が集まり、秩父からはバスで参加した。3年ぶりからなのか参加者の顔ぶれが変わっているのに時を感じた。特別ゲストの小林節さんは「与党は野党の共闘を野合だというけれど自分たち方こそ仏教と神道と一緒にあってそれこそ野合だ」と話されたのがおかしかった。

集会後は久々のパレード。あちこちから動員された警官が久々の警護なのか少々もたついていた。5000人のシュプレヒコールが街中に響いていました。大変だけど希望の芽がある事を感じた一日でした。



埼玉集会に参加したOB会の仲間

参考書（金井東望子推薦）

岩波ジュニア新書「いかそう日本国憲法」奥平康弘著（物語風に解説している）

鉄筆文庫「日本国憲法 九条に込められた魂」（憲法全文が載っている）

幣原喜重郎首相への貴重なインタビュー全文収録）

久しぶりのOB会ぶらり旅

「上野めぐり」

伊藤 幸夫



6月19日、呼びかけ側もビックリの14名もの参加で上野公園をぶらりぶらりと散策。あいにく月曜ということで、どこも休館・休園。その分のんびりと“東照宮”“上野大仏”“清水観音堂”“時忘れじの塔”“不忍池”とめぐりました。

道のそこそこに紫陽花の花が可憐に咲き誇り、眼を楽しませてくれました。お昼は駅近くの中華飯店で北京ダッグをちょっぴりと美味しい料理を腹いっぱい。もちろん飲み物もたしなむ程度にいただきながら、にぎやかに花を咲かせました。これからも無理なく、ゆっくりのんびりと多くの人に参加できる企画が出来ればいいと思いました。

おしゃべりしながら 楽しい一日

水野 いわ子



「いやあ、杉江さん！何十年ぶり？」
等々久しぶりに顔を合わせたからなのか、どこをどうまわったのか、わからないほど夢中になっておしゃべりが続いた。だが、さすがOB会。行くべき所にはきちんと行く。心に残ったのは海老名香葉子さん寄贈の「時忘れ時の塔」裏には“東京大地震大正12年、東京大空襲昭和20年”「東京にも現在からは想像もできない悲しい歴史がありました。・・・そのような出来事を思い起こしてもらおうとともに、平和な時代へと時をつなげる心の目印として、この時計塔を寄贈しました」とあった。今年には戦後78年、最近の危うい動きから、繰り返さないための一年にしたい。不忍池にポツンと咲き始めた蓮の花を見つけ「あった！あった！」と元気な声。転ばないようにと足を気遣いながらの楽しい一日でした。

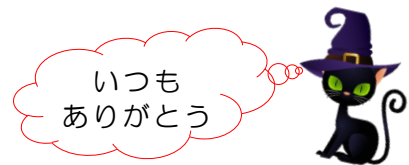
OB会30周年記念の花 今年も咲きましたよ～

昨年5月、30周年記念誌と一緒に届いた「花の種」。会員の自宅に、ベランダに、綺麗に咲いた花をOB会だよりでお届けしました。あれから1年「今年も咲きましたよ～」の便りがあちこちから届いています。あなたのお花は咲きましたか？



OB会だより

感 想 意 見



♪ 武内さんの投稿を読み直しました。中途半端に読み流して「え！これはどうい
うこと？」と舞姫という物語も読まずに、自分の好奇心のみで人物武島務さんを
知りたいと、手元のスマホで調べました。27歳で結核で亡くなったこと、私費留
学でドイツに遊学したこと、学費を着服され免官処分を受け軍職を失ったなど、
私も自分らしく生きるということは？を再度確認しました。（前田文代）

♪ 3年ぶりの総会よかったですね。様子がよく伝わってきます。寺島先生 何と
しても100歳をめざし私たちのお手本になってください。

選挙中でお花見も特にできませんでしたので、紙上写真でお花見をさせていた
だきました。ありがとうございます。（阿部ティ）

◆ 訂正をお願いします。
原子美千代さんは原子美知代さん、
宮崎稔子さんは宮崎俊子さんです。
文字が違っていました。
お詫びし、訂正をお願いします。



おしらせ

OB会員もたくさん出展します。

と き：8月8日～13日

と ころ：県立近代美術館（北浦和駅）

OB会活動募金

ありがとうございました

斉藤幸一さん・高橋昭雄さん

浦川恵子さん・高橋典子さん

あとかき



武内まあちゃんの訃報には本当に驚きました。

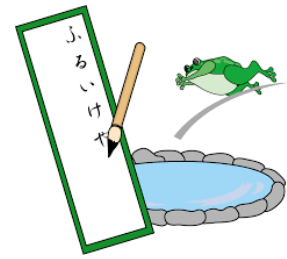
今年2月のOB会総会には遠方の秩父から元気に参加され、「電車に乗ってれ
ば着くんだから世話ねえんさ」と言っていましたのに。

「雨情は本につく小さな虫のしみまで愛したんだ。そこが好きなんだよ」と、
まだまだ雨情研究に意欲的でした。

皆さん 健康に十分注意しながら、よい毎日を送りましょう。（k）



OB会のひろば



短歌

川柳

栗原 和子
お天氣にメニューがあると助かるな
カミナリが戦争やめろと怒ってる

「夏が来て」 藤田 悦子
花選びブンブンうなりつ蜜を吸う
蜂も懸命に生きているらし
田舎では送り火の夜はソーメンを
仏前に供える風習もあり
自肅中墓参もためらいテープにて
「正信偶」流し小唄で唄う
寺島 萬理子
赤旗にまず目を通す計報欄
八人がみな我より若し
紫陽花はおわりて朝顔まだつぼみ
花なきテラスは緑かがやく

俳句

五行歌

巻田 幸子
経験
何ひとつ
無駄ではなかったと
齢重ねて
知る重み

田中 千エ子
九条を積んで船出の青岬
爆音の街の影泣く立葵
夏の月たったひとつの物なれば
竹皮 宮谷 忠
竹皮を脱いでまっすぐ育ちけり
青梅の押し合ひへしあひ弾かるる
遠くなる祭り太鼓に急かさるる



私の一枚



潮舟観音 小山千里



庭のオダマキ 小田政満



ヤグルマソウ 渋谷菊男

古代蓮の里 岡村和夫



尾瀬 (ぬり絵) 小川祥江

絵手紙 田添紀江



朝鮮姫百合 宮谷忠

ホームページをご覧ください。毎月更新しています

埼玉民医連退職者の会 検索

ホームページはこちらから見られます。



埼玉民医連退職者の会 〒333 - 1111 川口市木曾呂 1347 老健みぬま内